

コーポレートベンチャーキャピタルファンド
「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合」が
インフルエンサーマーケティング事業を展開する「BitStar」に出資しました



(左) 株式会社 BitStar 代表取締役社長 CEO 渡邊 拓 様
(右) 阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ開発室長 嶋田 泰夫

阪急阪神ホールディングスが本年4月に設立したコーポレートベンチャーキャピタルファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）」は、この度、クリエイター支援やコンテンツ制作を通じてインフルエンサーマーケティングに関する事業を展開するスタートアップ企業「株式会社BitStar（ビットスター）」に出資を行いましたので、お知らせします。なお、本ファンドによる出資は、これが初めてであります。

今後は、同社との協業・共創を通じて、当社グループが保有するリアルを中心としたアセットとデジタルマーケティングを融合することにより、新しい価値やサービスの創造を目指していきます。

阪急阪神ホールディングスグループでは、これからも本ファンドからの出資等を通じて、スタートアップ企業をはじめとする外部の優れた知見や先端技術を取り入れ、当社グループとの事業シナジーの創出や新しい事業の創造を推進していきたいと考えております。

■株式会社 BitStar の概要

所在地	東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル 10F
代表者	代表取締役社長 CEO 渡邊 拓
設立	2014年7月
事業内容	クリエイター支援事業、コンテンツ制作事業
特徴	<p>① 自社でマネジメントを行うYouTuberやTikTokerなどの専属クリエイターに加えて、国内最大級のインフルエンサーネットワークを構築。</p> <p>② さまざまなインフルエンサーの特徴やフォロワーの属性をビッグデータで解析し、プロモーションに最適なインフルエンサーを抽出・提案できるインフルエンサーマーケティングのプランニング・分析ツール「Influencer Power Ranking (IPR)」を運営。</p> <p>③ YouTubeやTikTokをはじめとする動画・ソーシャルメディアマーケティングにおいて、インフルエンサーのキャスティングからコンテンツ（動画）の制作・運用までを一元的に行うことが可能。</p>

■阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合の概要

ファンド名称	阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合
ファンド規模	30億円
設立日	2021年4月1日
運用期間	10年
運営会社	SBI インベストメント株式会社
主な投資領域	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>DXの推進</u> コンテンツ（エンタテインメント映像、eスポーツ など） コミュニケーション（オンライン会議システム、ライブ配信 など） コミュニティ（オンラインサロン、オンラインカンファレンス など） マーケティング（広告、媒体、ソーシャルメディア、データ収集・解析・活用 など） EC（ECサイト開発、オンライン決済、物流 など） ・ <u>次世代モビリティ (MaaS)</u> ・ <u>ヘルスケア</u> ・ <u>シニア向けサービス</u> ・ <u>農業関連事業</u> など

阪急阪神ホールディングス株式会社

グループ開発室長 嶋田 泰夫（しまだ やすお）

阪急阪神ホールディングスグループでは、阪急阪神 DX プロジェクトと称して DX に関するさまざまな取組を検討・推進しています。昨今、企業の広告宣伝活動において、ソーシャルメディアマーケティングの活用が進んでいる中で、このたび BitStar 社という心強いパートナーと出会うことができました。

お互いの価値観を共有し、その上で阪急阪神ホールディングスグループが長年培ってきたリアルの世界を中心としたビジネスモデルと、BitStar 社の有するデジタルの世界での知見を組み合わせることにより、新たなサービスを開拓して、お客様に新たなライフスタイルを提案していきたいと考えています。

【ニュースリリース配付先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ